

医師を確保し、内科、外科および小児科の基本診療に加え、釧路市内の総合病院との連携による整形外科および脳神経外科の定期診療を行うほか、24時間救急と人工透析の医療提供体制を維持してまいります。

病棟体制については、急性期から慢性期までのさまざまな病態の患者の受け入れに対応するとともに、高度医療や専門治療が必要とされる患者には、釧路市内の総合病院など高次医療機関への適切な紹介を速やかに行ってまいります。

医療従事者の確保については、医師はもとより看護師の不足が全国的な課題となっており、町立厚岸病院



も同様な状況にあることから、この地域で必要とされる医療の確保と品質で安定した医療提供体制を維持するための最重要課題として、その確保に全力で取り組んでまいります。

病院経営については、人口減少などにより患者数が減少し、医業収益が減少するなど厳しい経営状況が続いていることから、『町立厚岸病院経営強化プラン』に掲げた経営強化の取り組みを推進し、経営改善に努め、公立病院としての使命と役割を果たしてまいります。

小児救急やドクターヘリ運航などの広域救急医療については、管内市町村や関係機関との連携により、その体制維持に努めるとともに、厚岸郡の救急医療体制についても、引き続き浜中町との協議を進め、連携して取り組んでまいります。

地域福祉については、『第4期厚岸町地域福祉計画』に掲げる目標を達成できるよう、厚岸町社会福祉協議会をはじめ、地域福祉に関わる機関や団体と連携した取り組みを行うとともに、特に家族介護者であるケアラーや複数の課題を抱える家庭への支援は、各制度ごとではなく総合的に連携して行う必要があることから、『分野や属性を問わない相談支援』を一体的に行う重層的支援体制の整備に向け、事業の充実を図ってまい



ります。

高齢者福祉については、本年度を始期とする『第9期厚岸町高齢者保健福祉計画』に掲げる目標を達成できるよう、本計画に基づく各種の事業や取り組みを推進してまいります。

また、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、地域包括ケアシステムの深化・推進に向け、医療機関や介護事業所をはじめとする関係機関との連携強化および生活支援サービスの適切な運用や生活支援コーディネーターを中心とした地域の支え合い体制の充実を図るとともに、地域ケア会議を

通じて現状における地域課題を検討しながら、関係機関とのネットワークの構築を進めてまいります。

さらに、緊急通報システム事業やSOSネットワークをはじめとする地域の見守り体制の構築を推進するとともに、認知症サポーターなどの人材養成や認知症に対する理解を深めるための普及啓発を進めていくほか、介護予防意識のさらなる向上を図るための元氣いきいき高齢者応援事業を引き続き実施いたします。

特別養護老人ホーム心と在宅老人デイサービスセンターについては、指定管理者との情報共有を図り、継続的かつ安定的な管理運営と入居者・利用者の安心に資するため、引き続き施設の適切な維持管理を支援するとともに、第三者評価事業を実施してまいります。

また、老朽化した特別養護老人ホーム心と園などの建て替えに向けて、防災機能を備えた老人福祉施設の基本構想の策定に着手いたします。

介護老人保健施設『ここみ』については、入所者自らの力で日常生活を送ることができるよう、リハビリを中心としたサービスの提供に努め、引き続き安定した施設運営と超高齢社会を支える重要な役割を担ってまいります。

障がい福祉については、『第5期厚岸町障がい者基本計画』と本年度